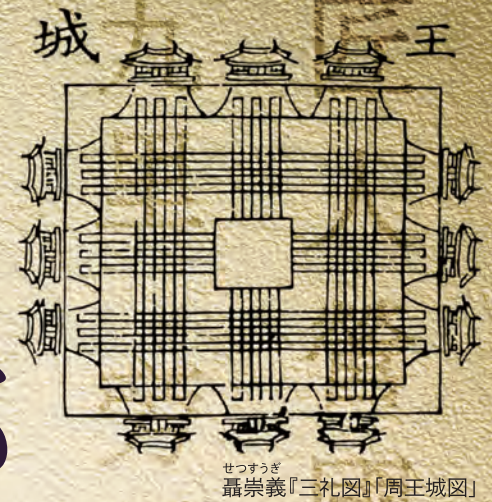




「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」
世界遺産登録を目指して

Asuka-Fujiwara: Archaeological Sites of
Japan's Ancient Capitals and Related Properties



せつすうぎ
轟崇義『三礼図』「周王城図」

世界に伝えたい「飛鳥・藤原」の魅力

東アジアの宮と都

～周礼を中心に～

『周礼』とは、古代中国の儒教の古典。このうち冬官部分が欠如するのを「考工記」で補った。
ここに理想の都城形が示されており、日本の都城（藤原京）への影響が指摘されている。

世界遺産登録をめざす 東京講演会

入場無料 1,100名(要事前申し込み/先着順)



飛鳥宮跡



藤原宮跡の朝日

2018.3.18 [Sun]

13:00～17:00 (開場12:00)

明治大学 駿河台キャンパス
アカデミーコモン3階 アカデミーホール

あいさつ

記念講演

【13:15～13:55】

『日本国』誕生の中心舞台を探る
—飛鳥の宮都から藤原宮・京へ—

木下 正史氏

(東京学芸大学名誉教授、世界遺産「飛鳥・藤原」登録推進協議会専門委員会委員長)

【14:00～14:40】

飛鳥の時代の国づくり

吉村 武彦氏

(明治大学名誉教授)

休憩

【14:55～15:35】

中国都城の日本への影響について
—『周礼』との関わりを中心に—

村元 健一氏

(大阪歴史博物館学芸員)

トークセッション

【15:40～17:00】

パネリスト：木下 正史氏 吉村 武彦氏 村元 健一氏

コーディネーター：関口 和哉氏(読売新聞大阪本社地方部次長)

世界遺産登録をめざす 東京講演会

世界に伝えたい「飛鳥・藤原」の魅力 東アジアの宮と都 ～周礼を中心に～

2018.3.18 [sun] 13:00～17:00 (開場12:00)

明治大学 駿河台キャンパス アカデミーコモン3階 アカデミーホール
(東京都千代田区神田駿河台1-1)



入場無料
1,100名



東京学芸大学名誉教授
世界遺産「飛鳥・藤原」登録推進協議会専門委員会委員長

木下 正史

奈良国立文化財研究所飛鳥・藤原宮跡発掘調査部調査室長、東京学芸大学教授を経て、現在、同大学名誉教授。奈良文化財研究所名誉研究員。明日香村文化財顧問。専門は考古学。主な著書に『飛鳥・藤原の都を掘る』(吉川弘文館)、『藤原京』(中央公論新社)、『古代の都 - 飛鳥から藤原京へ』(吉川弘文館)など。



明治大学名誉教授

吉村 武彦

東京大学文学部助手、千葉大学教授、明治大学教授を経て、現在、同大学名誉教授。専門は日本古代史。主な著書に『日本古代の社会と国家』(岩波書店)、『古代天皇の誕生』(角川選書)、『聖徳太子』(岩波新書)、『ヤマト王権』(岩波新書)、『女帝の古代日本』(岩波新書)、『蘇我氏の古代』(岩波新書)など。



大阪歴史博物館学芸員

村元 健一

関西大学博士前期課程修了、博士(文学)。専門は中国史。研究テーマは中国の都城と陵墓、特に大阪歴史博物館に赴任以来、難波宮と中国都城の比較研究に力を入れている。主な著書に『漢魏晋南北朝時代の都城と陵墓の研究』(汲古書院2016)、『漢書』百官公卿表訳注』(共訳著、朋友書店2014年)など。

申し込み方法 [要事前申込/先着順]

住所・氏名・年齢・電話番号、希望人数(5名まで)を明記のうえ、はがき・WEB応募フォームより申込

◎参加可能な方に入場証(はがき)を発送します。

はがき

〒630-8014
奈良市四条大路1-3-45インパクト(株)内
「飛鳥・藤原」東京講演会受付係 宛

WEB応募フォーム

<https://event.nara.jp/asuka-fujiwara/tokyo2018>

※応募いただきました個人情報は、本講演の参加証送付のみに使用させていただきます。



【申込期限】

平成30年3月9日(金)消印有効

定員になり次第締切りますが、定員に満たない場合は当日受付あり

問い合わせ先

明日香村総合政策課

TEL.0744-54-2001

世界遺産「飛鳥・藤原」登録推進協議会HP

<http://asuka-fujiwara.jp/>